

# 街の 風景を つくる。

第20回

# フラッグアート展<sup>®</sup>

## 2016 in 岐阜

10/1土 → 10/31月

岐阜市神田町通り  
(長良橋通り)



### 2015年度 最優秀・日々野克彦賞 「みどりのカーテン」石浜ルミ

野のみどり、山のみどり、木のみどり、草のみどり。絵に描いた植物であるが、アーケードの下を通り過ぎる人に、さわやかな空気を届けたい。

## 10月1日(土) 公開審査、講評会 日比野克彦氏 来場


日比野克彦氏をはじめとする審査員が、街に展示された作品を巡りながら全出品者からプレゼンテーションを受け、公開の場で直接作品の審査を行います。

また、入場自由の講評会では、各分野のプロフェッショナルである審査員の視点から語られる全作品の審査ポイントを聞くことができます。

**公開審査** 神田町通り 10時スタート

**講評会** 岐阜市文化センター  
3F 展示室 16時スタート

主催/岐阜フラッグアート展実行委員会 公式サイト <http://flagart-in-gifu.com>

 フラッグアート展 in GIFU

共催/岐阜市商店街振興組合連合会、神田町通り街づくり協議会 後援/岐阜県、岐阜市、岐阜商工会議所、岐阜新聞、岐阜放送

協力/イオン岐阜店、大塚屋岐阜店、パロー、スーパー三心、カーマ、アピタ岐阜店、岐阜ロフト、オーキッドパーク、ドン・キホーテ柳ヶ瀬店

総合監修・審査委員長/日比野克彦 審査員/野村幸弘、堀越英嗣、古田菜穂子 企画/古田菜穂子 運営ディレクター/吉川章

この事業は、岐阜県、岐阜市の補助を受けて実施しています。

# 各分野のプロフェッショナルが、それぞれの視点で作品を捉える

公開審査直後に行われる講評会では、各分野のプロフェッショナルである審査員の視点から語られる全作品の講評を、どなたでも聞くことができます(会場:岐阜市文化センター3F展示室)。応募者にとっては、自分以外の作品の講評を聞くことができ、アートに興味がある方には、アート展における生の声を聞ける刺激的な体験となります。また、街とアートの関わりについて学ぶことができる良い機会です。講評会を通して、あらためて街に出る面白さを発見してみてください!

# THE 20th FLAG-ART® EXHIBITION 2016 in GIFU

## 審査員プロフィール



**審査委員長**  
**日比野 克彦**  
アーティスト  
東京藝術大学 美術学部 先端芸術表現科 教授  
日本サッカー協会理事  
岐阜県美術館 館長

1958年 岐阜市生まれ。1984年 東京藝術大学大学院修了。様々な地域の人々と共同制作を行いながら、受取り手の感受するかに焦点を当てたアートプロジェクトを展開し、社会で芸術が機能する仕組みを創出する。2003年より大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレにて「明日日新聞社・明日日朝顔プロジェクト」を開始し、現在まで継続中。2006年、岐阜県美術館で開催「HIBINO DNA AND...日比野克彦応答せよ!」を開催すると同時に、長良川に和紙灯りの付いた鵜飼船を流す「こよみのよぶね」を実施。9年目となる今年も「こよみのよぶね」は岐阜の人々によってつくられている。2012年、ぎふ清流国体・ぎふ清流大会総合プロデューサーを務める。同年、「種は船〜航海プロジェクト」を実施。2013年、瀬戸内国際芸術祭2013にて「海底探査船美術館プロジェクト」を発表。2010年・2014年、サッカーの世界選手権大会の開催年に合わせ、アートとサッカー文化を融合した「MATCH FLAG PROJECT」を各地で展開。  
■ CAFE HIBINO NETWORK (公式サイト)  
www.hibino.cc/



**審査員**  
**野村 幸弘**  
美術史家  
映像作家  
岐阜大学 教育学部 教授

イタリア中世末美術研究、現代芸術についての評論活動の他、アーティスト集団「幻想工房」を主宰、「幻聴音楽」と題したコンサートや岐阜大学芸術フォーラムを開催するなど、多岐にわたる創作活動を展開。'02年、映像作品「場所の音楽」がキリンアートアワード奨励賞を受賞。'05年、横浜トリエンナーレ参加。'09年、ヨコハマ国際映像祭参加。'10年、徳島LEDアートフェスティバル2010で、地域住民と大規模な「照明の音楽II」を開催。  
■ 野村幸弘 webサイト  
www1.gifu-u.ac.jp/~ynomura/nomurayukihiro.html



**審査員**  
**堀越 英嗣**  
建築家  
(株)堀越英嗣 ARCHITECT 5 代表  
芝浦工業大学 工学部建築学科 教授

'76年東京芸術大学美術学部建築科卒業。'78年同大学院修了後、'86年まで丹下健三・都市・建築設計研究所。東京都新庁舎競技設計当選案を担当後、退社。'05年までアーキテクトファイブ共同主宰。主な仕事として、イサムノグチと共同した「札幌モエレ沼公園」や新潟駅駅前広場提案競技設計最優秀賞等がある。'08年日本建築学会賞(業績)日本建築学会作品選奨、BCS賞、グッドデザイン大賞等を共同受賞。近著として、子どもたちに伝えたい家の本「家のいごころ」。  
■ 堀越英嗣 ARCHITECT 5 webサイト  
www.hh-architect5.com



**審査員**  
**古田 菜穂子**  
プランニング・ディレクター、プロデューサー、  
岐阜県観光国際戦略 顧問、  
山形県 ASEAN 戦略アドバイザー、  
公益財団法人岐阜県教育文化財団 総括アドバイザー

映画のプロデューサー、アートイベントの企画制作、各種シンポジウムの総合演出、地域の文化商業施設等のプランニング・ディレクターとして活動。1996年に、岐阜市神田町に完成した、日本最大級のアーケード完成記念イベントの一環でフラッグアート展を企画。岐阜県 商工労働部 観光交流推進局長職を経て、2013年、4年間の公務員特別職としての任期満了後、民間人として、非常勤の岐阜県・観光交流推進局顧問として海外戦略のエグゼクティブ・アドバイザーを担いつつ、日本の本物の文化、産業やモノづくりなどを伝え、体験するオーセンティック・ツーリズムの観光プロデューサーや、人材育成、新たなモノづくり、場づくり、国内外での販路開拓などのプランニング・プロデューサーとして活動中。2013年12月より山形県 ASEAN 戦略アドバイザー、2014年4月より公益財団法人岐阜県教育文化財団 総括アドバイザーを兼任。  
■ 古田菜穂子 webサイト  
www.soho-japan.co.jp/turuta

## 公開審査スケジュール

# 10/1 sat.

## 公開審査・講評会 授賞式・懇談会

時間、プログラム等、多少変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

### 公開審査

**神田町通り(長良橋通り)**  
**10:00~**

日比野克彦氏が来岐し、審査員の方々とストリート歩きながらフラッグを審査。出品者が審査員に披露する、思い思いのプレゼンテーションも見ものです。

**審査員** 日比野克彦、野村幸弘、堀越英嗣、古田菜穂子

### 講評会 授賞式 (入場無料)

**岐阜市文化センター**  
**3F 展示室**

**講評会 16:00~**

本年度の出品作品を総評します。どなたでもご自由に参加いただけます。

**授賞式 17:40~**

### 各賞

最優秀・日比野克彦賞 [賞金30万円]、  
優秀賞、岐阜県知事賞、岐阜市長賞、  
国際交流賞、岐阜商工会議所会頭賞、  
岐阜市商店街振興組合連合会賞、  
神田町通り街づくり協議会賞、  
岐阜新聞・岐阜放送賞、プレゼンテーション賞

### 懇談会 19:30~

### 猿 Cafe

住所: 岐阜市神田町6丁目12 ジグザ神田2F  
TEL: 058-214-7736

全国各地から集まった出品者、審査員、  
地元商店街の人々と交流する会。

### 【会費制】

出品者: 1,000円  
出品者以外の方: 3,000円  
どなたでもご参加いただけます。



展示期間・会場 **10/1 sat** → **10/31 mon** 岐阜市神田町通り

内容・時間については変更になる場合がございます。詳しくはお問い合わせください。

岐阜フラッグアート展実行委員会事務局 TEL: 058-262-1415

最新情報: [flagart-in-gifu.com](http://flagart-in-gifu.com)

この事業は岐阜県、岐阜市の補助を受けて実施しています。